

西日本高速道路ファシリティーズ株式会社

所在地 大阪府茨木市東中条町1番6号 あいおい三ッセイ同和損保・茨木ビル 従業員数 640人

事業内容 高速道路の通信設備、建築・建物施設の維持管理業務 (令和5年7月末現在)

健康経営に取り組むようになったきっかけ

西日本高速道路ファシリティーズ株式会社では、平成25年秋に健康管理室を設置しました。それまでは、健康診断結果に「要再検」や「要受診」となっているにもかかわらず、「就業上問題ない」との産業医判断があれば、その後の健康管理は社員任せでした。

しかし、社員任せでは会社の大切な財産である社員の健康を守れません。そこで、健康管理室を設置してからは、積極的に社員の健康保持・増進への取り組みを進め、社員全員が毎日生き活きと仕事ができ、ポジティブに、また自然に健康管理ができる職場づくりを目指しました。

そうした取り組みを継続的に行い、現在に至っては、健康管理を経営的視点から捉え、社員の健康維持・増進を目的とした取り組みを戦略的に実践しています。

特に力を入れた取り組みとその効果

当社では健康診断で「要精密検査」「要治療」と診断された社員に対して、適切な二次健診先の予約ができる医療機関との連携を構築しています。これにより、忙しい業務の合間を利用して受診することが可能となり、二次健診の受診率向上にもつながっています。

並行して、当社では30歳以上の社員は人間ドックの受診を推奨しており、会社での受診費用補助も制度化しています。(1日人間ドック利用：会社が9割負担)

また、令和3年度からは喫煙率の低下を目的に「禁煙の日」を設け、メール配信やポスターを社内掲示して取り組みを始めました。令和5年度からは禁煙プログラムを会社主導で計画し、一人でも多くの社員が禁煙のチャレンジが出来る取り組みを進めています。

今後も、社員が健康で生き活きと働ける風通しの良い職場環境を目指していきます。



産業医による
健康講演会



禁煙に向けた
取組み (本社)

ホームページ

<https://www.w-nexco-fct.co.jp/healthmanagement/>